

みつける、
博士号の先にある未来

女性博士 人材と企業との 交流会

ワークインプログレス2025



女性博士人材を求めている企業・研究機関等に出会えるチャンスです！
専門性のみならず、博士後期課程で培われる能力を高く評価している女性博士
人材の採用に積極的な企業・研究機関等が参加します。
修了後のキャリアの可能性を上げましょう！

概要

2025年

オンライン(zoom)

10月23日 木 12:45~17:30

エントリーはこちら

対象

博士後期課程・ポスドクの女子学生（専攻問わず）

※博士前期（修士）課程院生、進学希望学部生はオブザーバーとして参加できます。

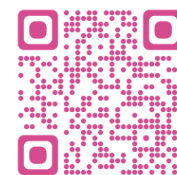
定員

30名程度

※定員を超えた場合、選考させていただくこともございます。

〆切

9/1（月）



wip2025

参加
企業

旭化成株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、
みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社、富士通株式会社、
農業・食品産業技術総合研究機構、株式会社サイバーエージェント、
株式会社ブシロード、ニッコンホールディングス株式会社、
資生堂株式会社、株式会社アイメックRD

全10社

お問い合わせ ワークインプログレス 2025 運営事務局 wip2025@emerging.jp

共催：お茶の水女子大学 学生・キャリア支援センター / 人間文化創成科学研究科

運営：株式会社エマージングテクノロジーズ

※本イベントは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING 事業）」の支援を受けて実施しています。

当日までのスケジュール

※各詳細は、申し込み後、**学生向け参加要項**をご確認ください。

8月1日

オリエンテーション
&
自己PRセミナー

9月3日-9月26日

プレゼンター参加者限定！
事前準備フォローアップイベント

9月26日

自己PR資料
提出〆切

9月30日

企業特設ページ
オープン！

10月15日

交流希望リスト
提出〆切

10月20日

交流希望企業
確定

プレゼンター参加者限定！
フォローアップイベント

※参加準備に関するフォローアップイベント参加への申込が間に合わない場合でも、別途サポートしますので安心してご参加ください！

参加必須

自己PR 資料作成 ワークショップ

第1回 9月3日 第2回 9月11日

WIP で使用する自己PR 資料を
ブラッシュアップしていくワークショップです。
採用担当者に注目される
内容や構成のコツをレクチャーしていきます！

※同内容のため、いずれかの日程でお申込ください。

動画撮影

9月16日・9月22日

ご自身で自己PR 動画の撮影に
不安な方は運営事務局にて、
撮影をお手伝いします。



参加必須

自己PR 資料添削会

第1回 9月17日-9月19日

第2回 9月24日-9月26日

作成いただいた自己PR 資料（動画を含む）を
個別に添削・アドバイスをいたします。

※いずれかの日程の中で、必ず1回はご参加ください。

当日のスケジュール

※オブザーバー学生（博士前期課程学生・学部生）は、**企業セミナー**と**個別交流会**への参加が可能です。

12:45 ● オリエンテーション

12:55 ● 開会挨拶

13:00 ● 企業セミナー

企業が、参加者紹介ほか、女性博士学生に向けたメッセージや
女性博士人材採用に特化した内容で、プレゼンテーションを行います。

14:05 ● プレゼンセッション

13分×6回

プレゼンター参加者のブースへ、企業の人事担当者や研究者が訪問
しますので、自分自身のPRを行ってください。
企業担当者との交流を通じて、企業の視点を知り、今後の研究の方向性
やキャリアの可能性を考える材料を得る場として活用してください。

※訪問企業数は最大6社を予定しております。

15:55 ● 個別交流会 15分×5社

企業ブースに学生の皆さんが訪問をします。最大5人程度の少人数
での交流が可能です。
企業の仕事、働き方などについて詳細を聴き、博士人材を採用
したい企業への理解や業界研究に役立ててください。

※交流企業数は最大5社を予定しております。

17:25 ● 閉会挨拶



プレゼンター参加者限定！
事後フォローアップイベント

ワークインプログレス 2025 ～学生の振り返り会～

当日参加した学生の皆さんと気づきや、新たな疑問・不安をシェアし、今後の活動方針を考える為の振り返り会を実施します。

日時：10月29日（水）12:30～14:00

オンライン（zoom）

※詳細は、お申し込み後、プレゼンター参加者へ別途ご連絡いたします。